

【訂正】 [改訂モデル・コアカリキュラム対応] 薬学生のための臨床実習

2020年7月に発行いたしました『[改訂モデル・コアカリキュラム対応] 薬学生のための臨床実習』の記述に誤りがございました。

お詫びを申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。（2021年2月22日現在）

p. 35 7行目（■入院時検査所見のPLT値）

誤

PLT : 21.3×10³個/μL

正

PLT : 213×10³個/μL

解説

本症例では血小板数（PLT）は正常として薬学的管理を行う記述をしているため、PLT : 213×10³個/μLが内容的には正しい。

ただし、PLTが訂正前の表記であったとしても起こり得ない病態ではなく、もし、PLTが21.3×10³個/μLに低下している患者の場合、本書の内容に加えて、次の事項等について検討し、医師とディスカッションする必要がある。

- ① 抗血小板薬の投与の可否
- ② 血小板輸血の必要性
- ③ 薬剤性の血小板低下の可能性

p.108

図表 1 第二世代抗精神病薬の薬理学的特徴（受容体遮断作用）⁹⁾

※力価（CP換算）のリスペリドンの値

誤

一般名	力価 (CP換算)
リスペリドン	100

正

一般名	力価 (CP換算)
リスペリドン	1